

# 鎌倉 ハートナース



第76号 平成27年(2015年)9月発行(季刊)  
鎌倉市市民活動センター広報紙

## 目 次

### P2 & P3 登録団体情報きゃっち



- ぐるうぷ未来
- 鎌倉広町の森市民の会
- グループゆう
- 図書館とともだち・鎌倉
- hinatabocco(ヒナタボッコ)
- イベント紹介

### P4 & P5 特集

「平成27年度  
第1回利用登録団体懇話会」



### P6 リユースPC寄贈プログラム

### P7 情報コーナー

- 青少年の体験学習
- NPO支援 かまくらファンド情報
- JR鎌倉駅地下道ギャラリー展の様子



- 「NPO鎌倉講座」のお知らせ

### P8 センターからのお知らせ

- 駐車場の利用について
- ゆうメールの発送について
- 新規登録団体紹介 他

♣♣♣ 登録団体情報きゃっち ♣♣♣

ぐるうぷ未来

2012年、国会前の原発再稼働反対のデモに参加したシニア女性3人が、「このままでは将来子ども達に『こんな社会を残して、いったい大人は何をしていたの?』って言われるわね」という素直な自戒から始まったグループです。いいと思うことは即行動に移し、環境問題、食べ物への危機感、原発被害、日本の残してほしい文化等、身近なことからグローバルなものまで、ドキュメンタリー映画上映を中心に、勉強会、講演会等を行って来ました。現在30代40代の若者の参加を得て、10名のスタッフでそれぞれが企画を持ちより活発な討議を重ねた後、実現へと一歩一歩、歩を進めています。

この秋、念願だった教育問題を扱います。10月25日(日)ドキュメンタリー映画「みんなの学校」の上映です。

公立小学校でありながら、様々な子を地域と協力して受け入れて行く、まさしく「みんなの為のみんなの学校」。その中心であられた木村泰子前校長をお招きし、話を伺うことになりました。



違いを認め、一人ひとりを大事にするとは?地域に根差した学校教育とは?皆で考えるヒントにしていたきたいと思います。どうぞお楽しみに。

詳細は、facebookの【ぐるうぷ未来】のページをご覧ください。

認定NPO法人 鎌倉広町の森市民の会

鎌倉広町緑地が、2015年4月に開園しました。

1970年代のはじめに広町緑地の開発計画が浮上し、住民運動がスタートしました。地元の新鎌倉山自治会、やがて、広町緑地を取り巻く、自治・町内会の結束した活動で、3度におよぶ署名運動や市や県などへの陳情を繰り返した結果、2000年に市の緑政審議会が都市林としての保全を答申し、市は2002年4月に広町・台峯緑地担当を設置し、その10月に保全が決定しました。

翌2003年3月に、鎌倉市の緑関連の市民団体に呼びかけ、市民の会の前身である市民協議会が発足しました。

その後、市と協働で、田んぼ、畑、森、自然観察、さらに散策路の5つの会を発足させ、広町緑地の保全・維持管理を行ってきました。

その活動の中で、近隣の高校、中学及び小学校に体験教育の場を提供するとともに、子どもたちに自然体験の場所として、かながわトラストみどり財団の支援を受け、「かまくら緑の探偵団」を設立。さらに、大人たちも含めた「里山さんぽの会」を発足させ、現在に至っています。

この4月の開園に際して、指定管理者を目指して応募いたしましたが、管理者としての諸条件を満たしていないとのことで、市の直営の下で、市と維持管理の協定を締結し、これまでの諸活動を行っています。

大勢の子どもたちが参加した6月の田植祭のスナップをご覧ください。



(こどもたちの田植え)

NPO法人 グループゆう

\*介護が必要な家族の見守りをしてほしい



\*一緒に外出してほしい

こんな時には、ご相談ください!!!

\*掃除・洗濯・料理等、家事を手伝ってほしい



\*病院に行きたいので、付き添ってほしい

\*病院・入所先でのお手伝い

\*産前・産後のお手伝い

私たちは「おしきせでない、施しでない、金儲けでない」を心の軸として、1987年、暮らしやすい街づくりを目指して、家事介護のたすけあいの活動を始めました。現在は次の諸活動をしています。

2003年2月NPO法人となりましたが、自ら働き、経営、運営に参加します。主婦として家事・育児・介護に携わることによって重ねてきた経験を生かし、効率を優先するのではなく常に利用者の立場に立って、心の通った活動をしています。

<生活支援事業>

- ★食事づくり
- ★掃除
- ★洗濯
- ★買い物
- ★産前、産後のケア 等

Tel : 0467-25-1905 Fax : 0467-25-1934

使用料 : 1時間 1600円 (交通費実費)

※詳細はコーディネーターにご相談ください。

♣♣♣ 登録団体情報きゃっち ♣♣♣

図書館とともだち・鎌倉

図書館は、いつでも誰でも無料で利用できる施設です。学びの場でもあれば、楽しみの方でもあります。『図書館とともだち・鎌倉(通称 TOTOMO)』は、そんな図書館の充実と発展を願って活動する市民団体です。

鎌倉市図書館では、今年も 10 月下旬から 11 月初めにかけて、図書館まつり「ファンタスティック☆ライブラリー」を開催します。図書館を拠点として活動する複数の市民団体と図書館との共催です。それぞれの団体による活動発表や映画会、おはなし会、ワークショップなど盛りだくさんですが、TOTOMO 企画「バリアフリー☆カフェ&図書館体験」は、10 月 22 日(木)に開催します。図書館が行っている障がい者サービスを紹介し、実際に機器の扱い方を体験(要予約)していただきます。



(昨年のバリアフリーカフェ)

11 月 21 日(土)には展示会「長くつ下のピッピって知ってるかい?ーピッピと平和と人権とー」を開催します。世界中で愛される児童文学『長くつ下のピッピ』が 70 歳となる今年、作品の楽しさだけでなく、作品を通して子どもの人権や平和について、ご来場の皆様と語り合う場にしたいと思っています。



(ピッピ70周年のロゴ)

詳細は、当会HP (<http://totomo.sakura.ne.jp/>) 等でご案内いたします。皆様のご来場をお待ちしています。

玉縄城へ行こう 北条綱成に会おう 北条綱成の日

開催日時：平成 27 年 10 月 17 日(土)9 時~16 時  
会場：玉縄城主菩提寺 龍寶寺と玉縄城を偲ぶコース

- ◆墓前祭 綱成演武セレモニー 9 時 30 分開始
- ◆玉縄城遺構探索会 参加料：500 円 先着 60 名 受付：9 時 30 分 龍寶寺山門前
- ◆文化庁委託事業 演武と歴史シンポジウム 受付：12 時 30 分 国重要文化財 旧石井家住宅 綱成演武：武蔵円明流継承者 赤羽根大介と春風館 講演：後北条氏と鎌倉・玉縄城(講師)山口 博 講演：江戸湾岸の攻防戦と玉縄城(講師)真鍋淳哉 放談：戦国北条氏の英雄 伊藤一美(当会顧問)ほか 参加料：2000 円 完全予約制 100 名 申込み：Tel/ Fax 0467-45-7411 (荒井) E-mail : artbank21@nifty.com 主催：玉縄城址まちづくり会議

hinatabocco(ヒナタボッコ)

ママとベビー・キッズを対象に、“ホンモノ”体験を企画運営している「hinatabocco(ヒナタボッコ)」は、今年で 4 年目。活動場所は、鎌倉市・藤沢市です。

私たちは、「世界で活躍する子どもたちが、日本文化をしっかりと伝えることのできるようにしたい」という気持ちから、開催している英語クラスで、欧米文化を伝えるだけではなく、日本文化についても英語で教えています。

5 年後のオリンピックに向けて、ママや子どもたちと一緒に海外からのお友達を「おもてなし」できる“おもしろい企画”を考えています。

ぜひ一緒に面白いことをしたいという方、ご連絡お待ちしております。

また、拠点となる古民家や空き家情報がありましたら、ご一報ください!

☆イベント☆

★10 月シリア料理教室(湘南台)

★英語クラス(鎌倉)：ベビー・2-4 歳児・3-6 歳児・小学生・ママ

★英語クラス(藤沢)：未就園児・ママ

★ベビーフラダンス

★ベビーヨガ

E-mail: [hinatabocco.k@gmail.com](mailto:hinatabocco.k@gmail.com)

HP : <http://hinataboccok.wix.com/kamakura>



(ハロウィンイベント)

第 13 回 鎌人いち場

開催日時：平成27年10月4日(日)9時~16時

会場：鎌倉海浜公園由比ガ浜地区

主催：鎌人いち場実行委員会

H P: <http://kamandoichiba.com/>

掲載団体募集中!!

活動紹介やイベントの掲載を希望される団体は、NPOセンターにお知らせください。皆様からの情報をお待ちしております。



# 平成27年度 第1回 利用登録団体懇話会

- 開催日時：7月18日（土）15:00～17:00（交流会 17:00～18:30）
- 開催場所：たまなわ交流センター、NPOセンター大船
- 参加団体：20団体（参加者 35名）

「活動団体は街を良くするために連携し、新しい市民活動を目指そう」との運営会議渡邊理事長挨拶の後、事務局、運営会議部会からのお知らせがありました。また、例年と変わった形で実施した市民活動の日フェスティバルについての意見交換も行われました。



## 事務局より

- <地域活動への参画について>  
「地下道ギャラリー展」、「御成ぼんぼり祭」、「玉縄まつり」などを予定している。地域とのつながりを持つために、参加していただきたい。
- <会議室・印刷機の使用ルール確認（お願いと要望）>  
昨年10月に印刷機使用料を値上げし、会議室有料化はアンケートをもとに検討した。皆さんからの要望をお聞きしたい。会議室利用のルールも整える必要がある。
- <寄贈パソコンプログラム参加について>  
パソコン寄贈に団体として参画したらどうか。
- <登録団体の実態調査>  
登録団体への調査を行ったところ、100団体余りが退会となった。

## 運営会議部会より

- 「協働事業推進部会」からの協働事業の進捗状況
- 「ファンド部会」からの『NPO支援かまくらファンド』のお知らせ
- 「研修部会」からの『NPO鎌倉講座』のお知らせ
- 「広報部会」からのHP作成のための『Web講座』のお知らせ

## 「第17回フェスティバル」の感想・意見

- 一般参加が少なかった。市民活動団体の交流なのか、市民との交流なのかをはっきりさせたい。
- 内部での連携を強めるため、昨年までの形に戻しては～？
- 市民、若い人が興味関心を持てるテーマを考えてほしい。団体活動を続けるには若い人の参加が望ましい。マスメディアを巻き込んで市民にPRするような情宣活動が必要。
- 今までは、展示とシンポジウムで構成されていたため、市民参加が難しかった。市民参加するにはシンポジウムが大事になってくる。

## 「第18回フェスティバル」に向けての課題

- ◆ 「市民活動の日」が5月1日なので開催を5月にしているが、日程についてはどうか。
- ◆ 時期の問題ではなく、市民とのかかわりをどうするかを決めたほうがよい。
- ◆ 実行委員をどのような形で募るのか？（団体の皆さんも実行委員になって一緒に盛り上げてほしい！）

## 《来年度のフェスティバル開催に向けて》

今回の懇話会にて、皆様からはフェスティバルを「一般市民に対して市民活動団体を効果的にアピールする機会として欲しい」との要請が多数出されました。この事は誠に当然の皆様のお思いであり、少なくとも過去のフェスティバルも、その目的を焦点として実施されてきたものと思います。しかしその実施に当たって、そこに達成感が乏しかったのも事実でした。今後は、この課題を再度正面から捉えて、全体を見直し、各関係部門と協力しながら「結果」を出して行きたいと思っておりますので、皆様にも是非御協力頂きたいと存じます。（事務局長 那須修）



例年のお話会ではなく、本について語り合う場にしたが、いつもより多くの方と話げできた。（図書館とともだち・鎌倉）



ワークショップで、皆さんとチラシを作ることができてよかったと思う。（湘南ダンスサークル）



初めての参加だったので団体との交流ができてよかった。外部の方に参加していただくのは難しいものだと思う。（AMDA鎌倉クラブ）

## 《参加団体》

AMDA鎌倉クラブ 若宮町内会 鎌倉広町の森市民の会（認定NPO法人） かまくらシニアネット交流会 鎌倉市政を考える市民の会 いきいきライフかながわ年金相談室 図書館とともだち・鎌倉子ども大学かまくら（NPO法人） 腰越まちづくり市民懇話会 湘南ダンスサークル連絡会 NPO 鎌倉・緑地保全隊 鎌倉景観研究会 タウンサポート鎌倉今泉台（NPO法人） フラワーライフ研究会 プラマ・クマリス（特定非営利活動法人） 玉縄桜をひろめる会 鎌倉演劇鑑賞会（NPO法人） 日中友好草の根の会湘南支部 鎌倉歩け歩け協会 鎌倉成年後見・文化財支援センター（NPO法人）

# かながわイーパーツ リユースPC寄贈プログラム



「リユースPC寄贈プログラム」とは・・・

企業からのリユースPCを非営利団体・ボランティア団体・高齢者グループなどの市民活動団体やNPOへと無償で寄贈し、その情報化を支援するプログラムです。リユースPCは、公募をもとに、一定のガイドラインを満たす団体に寄贈されます。

「寄贈目的」は・・・

- リユースPC寄贈による情報化支援
- 応募方法、選考基準などに関して、地域の特性や独自性を活かしたリユースPC寄贈プログラムの実施
- リユースPC寄贈プログラムおよび寄贈式をきっかけとした地域市民活動団体同士のネットワーク
- 市民活動支援 2 組織の連携・協働による地域力の向上

多くの企業では社員に貸与しているパソコンを定期的に一斉更新していて、ハード的には十分使えるパソコンが大量に放出されます。

リユースPC寄贈プログラムは、このようなパソコンを集め、ハード面の機能をチェックした上で、社会貢献活動用にマイクロソフト社が市価の1割程度で提供するOS（現在はWindows-7）とOffice（WORD, EXCEL など）を装着して、3千円～7千円程度の費用負担だけで市民活動団体に寄贈するプログラムです。

申請できる団体は、まちづくりや地域の活性化に寄与する公益的な市民活動を行っている非営利組織です。ただし、病院・学校・政治団体・宗教団体・自治会・町内会は申請できません。

お金を受け取って子育て支援や要介護者家庭の家事支援などを行っている団体も、非営利団体であれば応募できます。

## 鎌倉市の対応：

神奈川県内では藤沢市の市民活動推進センターが6年前からこのプログラムに参加し、4年前からは小田原・平塚・茅ヶ崎・綾瀬・相模原・座間などが加わって神奈川県事務局を構築してプログラムを推進してきました。

鎌倉市でも本プログラム参加によってNPOセンター利用登録団体のIT化やSNS化が加速すると同時に、市民活動センター運営会議にとっても受領団体に対するPCスキルの向上支援などを通じて地域での役割向上に役立つと考え、本年6月に応募を受け付けた第12回寄贈プログラムで試験的に参加しました。

この結果を踏まえて受領団体に対するサポート体制などを構築したうえで、次回第13回プログラムから、応募者を公募したうえで神奈川県事務局が主宰するプログラムに本格参入する方針です。

## 第13回プログラムの応募スケジュール

### ■応募説明会：

2016年1月頃開催予定

### ■応募受付：

2016年5月10日～7月10日

### ■審査会：2016年7月26日

### ■寄贈式：2016年8月27日

注：応募説明と応募申請は鎌倉市のNPOセンター、審査会以降は神奈川県事務局で行われます。



7/21に藤沢市市民活動推進センターで行われた審査会

## 青少年の体験学習

今年も、センター登録団体の協力により、たくさんの生徒が体験学習をすることができました。御成ぼんぼり祭りでは地域との交流を深めていました。

9月<協力いただいたセンター登録団体>

以降も、体験学習が予定されています。

- ◆図書館とともだち・鎌倉 ◆鎌倉国宝史蹟研究会 ◆山崎・谷戸の会
- ◆鎌倉広町の森市民の会 ◆玉縄城址まちづくり会議 ◆鎌倉風致保存会
- ◆保育園みつばち ◆大船ひまわり保育園 ◆鎌倉てらこや ◆鎌倉を美しくする会
- ◆鎌倉歩け歩け協会 ◆游風 ◆鎌倉考古学研究所 ◆鎌倉きものプロジェクト結
- ◆鎌倉演劇鑑賞会 ◆鎌倉成年後見・文化財支援センター ◆かまくら笑ん座
- ◆鎌倉リサイクル推進会議 ◆鎌人いち場 ◆グループホーム 華花

<協力いただいた団体>

- ◆あおぞら園 ◆アワーキッズ鎌倉 ◆カマコンパレー ◆東京新聞



(御成ぼんぼり祭りにて)

(ぼんぼりウォーク)

## NPO支援 かまくらファンド情報

### 募集締め切り迫る!

エントリーは9月18日までに  
お済ませください。

エントリー後の相談も可能です。

**まずはエントリーを!!**

ご質問、ご相談は鎌倉センター  
(担当：平塚まで)

応募の手引き、申込書(書式)は、  
NPOセンターホームページから  
ダウンロードできます。

## JR 鎌倉駅地下道ギャラリー展開催

例年より少し早い日程で、  
「JR鎌倉駅地下道ギャラリー  
展」が開催されました。  
センター登録団体 16 団体  
が活動の様子をパネル展示に  
より紹介しました。

<展示団体>

- ★鎌倉生涯学習指導者の会 ★臨床共有心理実践研究所
- ★湘南鎌倉猫ほっとさぽーと ★NPO法人 鎌倉リサイクル推進会議
- ★常盤道普請の会 ★青空自主保育 にこにこ会
- ★NPO法人 鎌倉演劇鑑賞会 ★玉縄城址まちづくり会議
- ★鎌倉手づくり甲冑とんぼの会 ★青空自主保育 なかよし会
- ★日本語COSMOS ★NPO法人 鎌倉きものプロジェクト結
- ★NPO法人 子ども大学かまくら ★鎌倉市政を考える市民の会
- ★図書館とともだち・鎌倉 ★運営会議ファンデ部会



Coming soon

## NPO鎌倉講座

「NPOって何?」「ボランティアをはじめてみたいけど、どこに相談したらいいの?」  
環境やゴミのこと、健康や暮らしのことなど、私たちの生活に密着した問題について、現在  
鎌倉で活躍中のNPO団体からお話を伺いたいと思います。ぜひご参加ください!



- ◆第1回 10月13日(火)『やってよかったボランティア活動』～まち中は私の家の庭続き～  
高田 晶子氏「鎌倉を美しくする会」「鎌倉のごみ減量をすすめる会」代表
- ◆第2回 11月25日(水)『完璧を目指さない片付け術』  
小関 祐加氏「かたづけmom」主宰 片付けアドバイザー
- ◆第3回 12月5日(土)『鎌倉で犯罪に遭わない3つのポイント』…子供からお年寄りまで…  
大津 定博氏「鎌倉ガーディアンズ」代表 神奈川県暴走族対策指導員
- ◆第4回 2月23日(火)『はつらつコースウォーキング』 10:00～12:00  
三宅 宏氏 「鎌倉歩け歩け協会」

※第1～3回 13:30～15:30 NPOセンター鎌倉にて開催 (運営会議 研修部会)



## NPOセンターからのお知らせ

### 駐車場のご利用について

市役所の駐車場を利用して、NPOセンター鎌倉に  
来所された場合、作業・打ち合わせ等活動終了後、受  
付で終了時間の記入と使用承認印を押印いたします。

### ゆうメールの発送について

現在ご利用いただいている「ゆうメール」サービス  
では、次のものを送ることができません。

- ・ 信書
- ・ 印刷されていないもの（手書きのもの）

封筒の中身の確認のため、1部だけ封をしなくて郵  
送の用意をしてください。ご協力お願いいたします。

### センターメールボックスの利用について

両センターでは、無料でメールボックスを利用する  
ことができます。現在、NPOセンター大船では3個、  
NPOセンター鎌倉では7個、空きがあります。利用希  
望の団体は各センターにお申し出ください。

利用されなくなった団体は、速やかにその旨センタ  
ーにお知らせください。

### 新規登録団体の紹介（平成27年9月1日現在）

☆文化の森・鎌倉：観光案内図の改善提案や常盤山  
の緑地及び野村総研の活用に関する実態調査と手入れ  
活動

☆アミーゴ2：スペイン語を利用してスペイン文化を一  
般市民に普及し、日本文化との違いを理解し、日本を  
訪れた人々との国際交流をはかり、スペイン語で日本  
文化のよさを広める活動

☆タウンサポート鎌倉今泉台：鎌倉市を「いつまでも住  
み続けたいまち」にすることを念頭に、空き家、空き地  
の管理運営事業や市民参加による地域サポート事業、  
イベントの企画・推進事業等を行う

☆NPO法人 J I A O L I U鎌倉：来日する諸外国人、  
日本に居住している外国人と交流し、互いの国の歴史  
や文化を理解しあえる国際交流活動（観光案内、病  
院・学校などで発生するアクシデントに対応する通  
訳、災害時の対応）

☆大船を元気にする会：大船発展のための活動（松竹大  
船撮影所があった町としてのPR、アメリカザリガニ  
発祥の地としてのPR、大船観音のPR 等）

☆鎌倉大根作ろうヨプロジェクト：昔話に出てくる「佐  
助の大根」を作ることをとおして、新しい文化を持  
った若い人たちと次の世代に伝えるべき文化を持った  
私たちとのコミュニティの場を作る活動

☆鎌倉川柳協会：鎌倉市における川柳の発展と普及。川  
柳を通して市民の交流と親睦を図る活動

☆NPO「命・地球」LIFE SAVES THE EARTH：病気で進  
学や就職への問題を抱える市民を支援しながら、再挑  
戦を促進する活動

☆大町自治連合会：大町9自治会の連合体として、主に  
連合会全体による防災避難訓練を実施

☆親子ヨットクラブ鎌倉：親子でヨットを楽しむ(少額  
の費用で)こと、海上から見る鎌倉の景観を楽しむこと  
とおして、人間関係、親子関係を見つめなおしたり、  
深めたりするために親子がともに行動する場を提供  
する活動



平成27年9月1日現在

利用登録団体数：347団体

お 願 い 利用登録団体の登録内容（連絡先・代表者・活動内容等）  
に変更があった場合は速やかにご連絡ください。

発行：鎌倉市市民活動センター

編集：特定非営利活動法人鎌倉市市民活動センター運営会議(認定法人)事務局

<http://npo-kama.sakura.ne.jp/ce/index.html>

### NPOセンター鎌倉

〒248-0012 鎌倉市御成町 18-10

TEL：0467-23-3000 内線 2655

TEL：0467-60-4555（直通）

FAX：0467-61-3928

E-mail：npo@chive.ocn.ne.jp



### NPOセンター大船

〒247-0061 鎌倉市台 1-2-25

（たまなわ交流センター 1階）

TEL/FAX：0467-42-0345

E-mail：npo2@abelia.ocn.ne.jp